

「おでかけタクシー」補助が 始まって3ヶ月が経ちました

6月末現在のタクシー補助券の交付・利用状況は、左表のとおりです。対象者205名中タクシー券の交付は131名(63.9%)、利用者数は42名(32%)となっています。

地区名	対象者数	交付者数	利用者数
下田野地区	16人	5人	3人
国神地区	57人	41人	15人
日野沢地区	46人	37人	13人
金沢地区	5人	4人	2人
三沢地区	81人	44人	9人
合計	205人	131人	42人

また、各月の利用枚数は、次の通りです。

4月・丸通タクシー 32枚
秩父観光タクシー 22枚

5月・丸通タクシー 113枚
秩父観光タクシー 68枚
(6月の使用枚数はまだ不明)

「みな の民報」(5/5付)で、4月から「おでかけタクシー」利用半額補助が始まり、さっそく利用された方のお話を紹介しました。

3ヶ月が経って、町の方の利用の様子や声を聞いてきました。

(大淵地域)

◎「タクシー券が来たよ!」と嬉しそうに声をかけられました。もしかしたら1kmで区切られてこないかもしれないと心配していたそうです。

(地域単位で券は支給しています)

◎いつも旧大淵9区公会堂に集まっているおばあさん達に、布でタクシー券入れを作ってくれた人がいます。赤い袋でよく目立って、すぐ取り出せるようにと。

(野巻地域)

◎さっそく使ったよ。券は運転手さんに切ってもらって、良かったよ。

◎500円券だから半額以上の負担になる。タクシーは高いからそうは使えない。

(大浜地域)

◎タクシーをよく利用するので、半額

補助ができると聞いて喜んだが、対象外と分かりがっかりした。1km離れているという条件をはずしてほしい。

(日野沢地域)

◎1回1枚(500円)しか使えないのかと思っていた。タクシー代の半額補助なら今度使ってみよう。使わないうで返すところだった。

(金崎地域)

◎1kmは遠すぎる。先日ヤオコーから買い物を手提げして歩いて帰ってきたけど辛かった。1kmははずしてほしいと切実に思う。

タクシー補助券の利用については、隣人などと乗り合わせて利用し、一回の負担を少なくしている方もいらっしやいます。
ひきつづき皆さんの声を聞きながら改善の要望も町へ届けていきたいと思っています。
遠慮なくお知らせください。



新米議員のひとりごと

常山 知子



先日、運転免許証の更新をしました。秩父警察署で30分の講習を受ける

と新しい免許証が交付されました。十年前に免許を取り、本格的に車を運転するようになったのは、皆野に住むようになってからです。最初の頃は雨の日はダメ、夜の運転はダメと消極的でしたが、今はそんなことは言っていられませんが、本当はなるべく歩きたいのですが、つい車に乗ってしまします。

しかし、いつまでも車の運転ができるとはかぎりません。いつかは免許証を返す時が来ます。そうなったとき、移動手段をどうしたらよいか?

バスが通っている地域は、それに頼るしかありませんが、皆野町はバスが通っていない地域もあるし、バス停から遠い地域もあります。

今年4月から始まった「おでかけタクシー」制度。

みんなが手軽に使えて、安い料金で町の活性化もみすえた公共交通は、これからまだまだ検討課題です。